

作成 令和2年6月30日
摂津市議会議員 松本暁彦

令和2年第2回定例会一般質問 ～本会議2日目 令和2年6月25日～
議事録（抜粋）

4 持続可能な次期一般廃棄物処理基本計画に向けて

○松本議員

4 持続可能な次期一般廃棄物処理基本計画に向けてですが、次期一般廃棄物処理基本計画の現在の検討状況についてお聞かせください。

(略※)

○松方生活環境部長

次期一般廃棄物処理基本計画の検討状況についてのご質問にお答えいたします。

一般廃棄物処理基本計画は、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的に、区域内の一般廃棄物処理に係る長期的な視点に立った基本方針を定めるもので、令和3年度から次期計画に向け本年度策定を行うものでございます。

策定にあたりましては、令和5年度からの広域処理を念頭に今後の社会情勢、一般廃棄物の発生見込み、地域の開発計画、住民要望などを踏まえ、廃棄物の処理体制や減量化の取り組みについて検討を行ってまいります。

今後のスケジュールとしましては、ゴミ量の推計や市民・事業者へのアンケート調査などを順次進めまして、廃棄物等推進審議会にて計画内容について議論を行っていただく予定といたしております。

(略※)

○松本議員

次に一般廃棄物処理基本計画について、現状については理解しました。この計画について、災害対応の為に国から求められている災害廃棄物処理計画策定と連動させる事が必要不可欠と思いますが、どうお考えかお聞かせください。

○村上議長

生活環境部長

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

○松方生活環境部長

近年、全国各地で大規模な災害が発生する中、災害時においても廃棄物の継続的な処理が求められます。特に大量発生します災害廃棄物を迅速かつ適切に処理するためには、地域や委託業者等との連携が重要となってまいります。

災害廃棄物処理計画の策定につきましては、今後の課題となっておりますが、一般廃棄物処理基本計画におきまして、処理体制等の整理を行いながら災害廃棄物処理計画につなげてまいりたいと考えております。

○村上議長

松本議員

○松本議員

是非繋げるよう要望します。例えば、大阪北部地震、台風、そしてこのコロナ禍でのゴミ収集に関して直営や委託業者が活躍されました。それを踏まえ、持続可能な収集体制を平時・有事ともにしっかりと維持することが大切です。

改めて広域処理での収集運搬体制について、どうお考えかお聞かせください。

○村上議長

生活環境部長

○松方生活環境部長

広域処理に向けた収集運搬体制の整備にあたりましては、分別区分の在り方や茨木市環境衛生センターへの運搬ルートなど、収集運搬に係る諸条件を踏まえた見直しが必要となってまいります。

見直しにあたりましては、市民の利便性や収集運搬を担う事業者への影響なども考慮する中で、スムーズに移行できるよう検討してまいりたいと考えております。

○村上議長

松本議員

○松本議員

是非、しっかりと検討して頂ければと思います。今、ゴミ処理の広域化が進められている中、環境行政の大きな転換期と捉え、将来を見据えた持続可能な計画策定が求められます。

改めて持続可能な環境行政の在り方についてはどうお考えかお聞かせください。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

○村上議長

生活環境部長

○松方生活環境部長

昨年12月に茨木市との循環型社会の形成に係る連携協約を締結しまして、適正な廃棄物処理の確保など将来にわたり連携を深めていくことといたしております。

本市の廃棄物処理の大きな転換期を迎える中、持続可能な開発目標であるSDGsとも共通する高齢化社会、食品ロス、海洋プラスチック問題等の諸課題にもしっかりと対応を図り、市民・事業者と連携のもと循環型社会の構築を目指してまいりたいと考えております。

○村上議長

松本議員

○松本議員

是非ですね、循環型社会に向けて、災害対応や収集運搬体制、またそういった直営あるいは委託事業者、そういったところの関連も踏まえて、持続可能な次期一般廃棄物処理基本計画を策定されますよう要望致します

(音声データ等より作成)

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<質問項目一覧>

- 1 アフターコロナでの学校教育の充実について
- 2 アフターコロナでの中小企業支援と相談体制強化について
- 3 時代ニーズに応じた墓地行政について
- 4 持続可能な次期一般廃棄物処理基本計画に向けて
- 5 シティプロモーション戦略の具体化について
- 6 道路交通を含む中長期的なまちづくり整備について
- 7-1 新たな危機管理体制について
- 7-2 市の新型コロナウイルス感染症対策体制について
- 8 市のガバナンスについて

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]